

# 市場化テスト 複数年契約

## 民間開放促進 官の人件費開示

### 政府、義務付け

政府は公共サービスの担い手を官と民で競わせて決める「市場化テスト」の運営方法を大幅に見直す。権限縮小を嫌う中央省庁の抵抗で導入が進まないため、民間業者が手を挙げやすいように委託は必ず複数年契約とする。官にはかかる人件費を正確に開示させ、テスト導入に非協力的な場合は一定の「ノルマ」を課すことも検討する。厚生労働省が反対していたハローワークの無料職業紹介にも来年度から都内二カ所で導入する。(市場化テストは3面「きょうのことば」参照)

## 職業紹介でも一部導入

市場化テストの対象は六事業だけだ。現在、国民健康保険の窓口業務など二十五事業。このうち民間業者と契約済みなのは四月末時点で、民間をためらわせ契約だった。

コスト算定方法も改める。現在は入札前に省庁が自前で実施した場合の費用を参考値として提示する仕組み。複数の業務

今年夏の対象事業選定では、ハローワークの無料職業紹介と就職相談の民間開放も対象に加える。厚生労働省は就職先企業の開拓などでは市場化テストを実施済みだが、中

「ト割れになる」と応札をあきらめていた民間業者も参入しやすくなる。ノルマ導入を巡ってはまず事業に関与する職員数や予算規模などの目標値を細かく示し、省庁に達成を促す方法が浮上している。

### 市場化テストでコストを検証

官は現状では民間より低く提示できる

一人件費	人件費
設備などの物件費	
備品などの減価償却費	
データ作成などの委託費	
退職給付費	
間接部門費	

### 市場化テストの対象

- ▽07年度に実施する主な業務
  - 日本にいる外国の外交官の日本語研修
  - 情報処理技術者試験の実施
  - 国民健康保険の窓口
  - 旅券の発給窓口
- ▽追加しそうな業務
  - 道路や上下水道の管理
  - 国立公園の管理

### 市場化テストの導入まで

2003年12月	政府の総合規制改革会議が導入を提言
04年6月	骨太方針に「04年度中の制度設計、05年度の試行的導入を検討」と明記
05年度	3分野(ハローワーク、社会保険庁、行刑施設)の8事業で試行
06年7月	実施方法などを定めた公共サービス改革法を施行
12月	07年度は25事業でテスト実施すると決定

務などを課す。テストの公平性は第三者機関の官民競争入札等監視委員会が監督する。

核となる職業紹介の開放には強く抵抗していた。九日の経済財政諮問会議で同省が受け入れを表明する。ハローワークを丸ごと任せるのではなく、一角を民間に割り振る形にな

る見通し。訪れた求職者が官の窓口と民の窓口を自分で選ぶことになる。このほかにも上下水道の管理などが新たな対象候補に挙がっており、事業数を三千台に乗せたい考えだ。

# 日本経済新聞

5月8日 火曜日

発行所 日本経済新聞社  
東京本社 〒100-8066 (03)3270-0251  
東京都千代田区大手町 1-9-5

### 市場化テスト

#### きょうのことば

▽…国や地方自治体が手掛ける公共サービスの担い手を官と民を競わせて決める制度。官の独占に風穴をあけ、利用料金の低下やサービス水準の向上を促す。試行した国民年金保険料の徴収コストは2年で6割減り、官の4割にまで抑制できた。

▽…政府は民間要望などを踏まえて競争入札にける事業を選ぶ。官民双方が入札に参加して価格とサービスの質で争う。民が落札した場合は一定のサービス水準の維持や守秘義